

氏名	石塚 道子 Ishizuka Michiko
所属 職名	人間文化創成科学研究科人間科学系 教授
学位	M.A.(History),文学修士、博士（地理学）
専門分野	文化地理学、カリブ海地域研究
URL	
E-mail	ishizuka.michiko@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

文化地理学
カリブ海地域研究
ディアスポラ
クレオール
ジェンダー

Cultural Geography
Caribbean Studies
Dispora
Creole
Gender

主要業績

論文：2011「第三世界の認識論-フェミニスト地域研究に向けて」、熊谷圭知編『ローカルセンシティブな開発とジェンダー研究の構築をめざして』お茶の水女子大学グローバル文化学環、36-49頁

論文：2011「あなたはどこからきたのですかーグローバル化の文化分析」小林誠他編『グローバル文化学ー文化を越えた協働』法律文化社、33-48頁

論文：2010「終わらない問いー「空間・場所・ジェンダー関係」再考?」、お茶の水地理、2?26頁

論文：2008「クレオール文化空間の脱植民地戦略ーマルチニクにおける相反的な空間をめぐる」、文化人類学 72巻4号、485?503頁

共編著者：2008『ポストユートピアの人類学』、人文書院

研究内容 / Research Pursuits

カリブ海地域は、実際に世界の多様なエスニック集団の連鎖する地域である。文字通り多様な文化の坩堝であり、慣習や制度のみならずエスニシティのレベルにいたる混交は比類のない新たな文化の生成過程、クレオール化として捉えられる。私の研究は文化、社会空間の支店からこの文化生成過程を明らかにするものである。

The Caribbean is a unique and complex concatenation of virtually every ethnic group in the world. Each group brought particular traits to Caribbean. The region has truly been a crucible of various cultures. This blending, not only of institutions, but also

■ 教育内容 / Educational Pursuits

学部教育ではグローバル文化学環、また地理学コースにおいて、グローバル化のもとでの文化の変容を解析するために文化研究理論、カリブ海地域や欧米地域の移民社会・文化についての具体的な事例を通して文化の多様性を考えるクレオール文化論の授業、卒業論文指導を行った。大学院前期課程では開発言説に係わる多様な文献の講読をとおして開発政策のポリティクスを考察する能力の養成を図った。後期課程では博士学位論文作成のための理論構築指導を行った。

I took charge two subjects for undergraduate students of the course of Global Studies for Inter-Cultural Cooperation and the course of Geography; the first, study of cultural theories to make students understand transformation of cultures under globalization

■ 研究計画

カリブ海地域は、近代最初の人口移動で生成された地域であり、またグローバル資本主義のもとでの経済的周辺性によりきわめて人口移動性が高い。このような移動が常態である地域の住民たちがどのように生存戦略として「世帯」を維持してきたのかを階級、エスニシティ、ジェンダーの視点から、アンティール・ギアナ大学、マルティニク県立博物館などの研究者との共同調査を通して明らかにしていく。

■ メッセージ

身近な日常現象の中にもグローバル化のもとでの文化の変容が現れています。それを見出すまなざしをもってほしいと思います。